

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
平川市	碓ヶ関① (碓ヶ関地域)	令和2年9月	令和3年3月

1 対象地区の現状

①地区内の農地面積	331.0ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の農地面積の合計	195.7ha
i うち50才以上で後継者が決まっている農業者の農地の合計	36.8ha
ii うち50才以上で後継者が未定の農業者の農地面積の合計	140.6ha
iii うち50才未満の農業者の農地面積	18.3ha
③地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	54.9ha
(備考)	

2 対象地区の課題

- ・若い人は市外や県外などにおいて、後継者が不足している。
- ・労働力が不足し、現状維持が精一杯である。
- ・冬期間の豪雪や春先の降霜などにより、営農期間が短く、農業で安定した収入を得るのが難しい。
- ・土地改良区がなく、区画整備資金を得られず、整備できない。
- ・熊被害が増えたため、山手の農地は耕作できない。
- ・出し手としてあげられる農地は地理的条件が悪く、集約が困難。
- ・相続人や相続権のある人が県外において、連絡が取れないため借りたくても借りられない農地がある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

・久吉地区の水稲に関しては生産組合から法人化を目指して集約する。

・経営面積の拡大意向のある中心経営体に集約する。